

VII. 計画の推進

1 計画の実現に向けて

計画の実現に向けて、各施策を着実に推進していくためには、具体的な施策目標を設定するとともに、進捗管理を行う仕組みを構築し、計画の実行性を確保していく必要があります。計画期間(平成22年度～31年度)において、目標設定(Plan)、事業の推進(Do)、実績評価及び課題整理(Check)、次年度計画への改善策・見直し案の反映など(Action)を一連のマネジメントサイクルとして確立することで、効果的に事業を推進していきます。

2 基本計画における取り組み

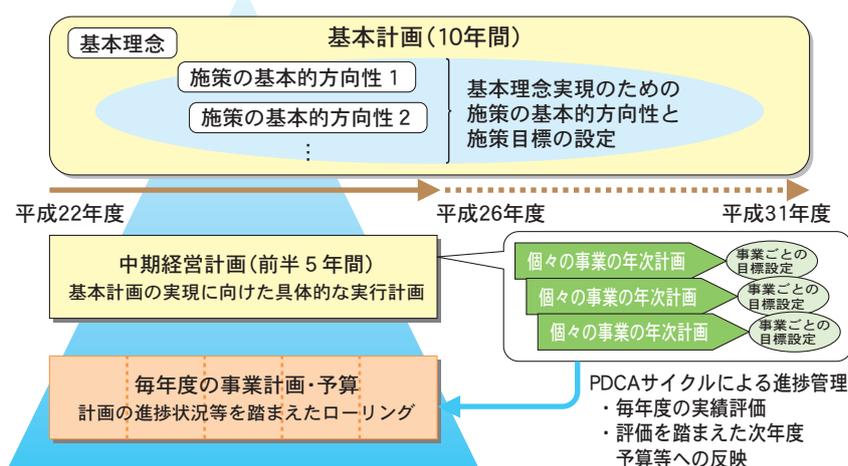
(1) 施策目標の設定

施策の基本的方向性ごとに、長期経営目標を設定しました。長期経営目標は、「仙台市水道事業中期経営計画(平成17年度～21年度)」における主要経営指標や水道事業ガイドライン*なども参考にしながら、10年後に到達すべき目標を明確にしたものです。

(2) 中期経営計画の策定と進捗管理

基本計画の施策体系に沿った具体的な実行計画として、5年ごとの中期経営計画を策定し、進捗を管理していきます。

■ 計画の進捗管理



《進捗管理の手順イメージ》

- ① 中期経営計画に定める個々の事業項目ごとに、年次計画や目標を設定
- ② 毎年度、決算作業と並行して、各事業の前年度の実績を評価
- ③ 個々の事業項目ごとの進捗状況について評価・分析し、課題、改善方策などを検討
- ④ 評価などを踏まえ、年次計画や目標を見直し
- ⑤ 次年度事業計画・予算への反映(必要に応じて、事業の見直しなどを行う)

(3) 公表

こうした計画の進捗状況については、毎年度の予算・決算が確定し次第、広報紙やホームページでお客さまへお知らせしていきます。